

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日					
放課後等デイサービス 8(エイト)		2025年 5月 10日					
		利用児童数		27人		回収数	
						25人	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	1				メインルーム・学習部屋など3部屋で支援の対応をしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	3		5		児童指導員、指導員を合わせると、毎日配置基準よりも多い人員を配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22			3	絵カードなどで適切に支援していただいている。	ブレイルルームが2階にあるため、階段の上り下りは、必ずスタッフが1人以上同行するようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25					始業前、終業後の清掃、消毒はコロナ禍の時から変わらず時間をかけて徹底して行っています。こまめな換気にも心掛けています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25					毎日の活動のなかで、一人一人の特性合った濃淡のある取り組みを行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25					支援プログラムをコアに掲げて、事業所の特徴を支援内容に反映させて提供しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25					定期的なモニタリングの他に、他機関との情報の共有、スタッフとのカンファレンスを重ねて計画を作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25					5領域はもとより、それぞれの項目に準じて適切に支援内容を設定しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25					スタッフミーティングで情報の共有と支援内容の確認を行いながら、日々の支援が行われています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25				毎回工夫していただいているので楽しく参加していると思います。	「センサリープレイ」や「スヌーズレン」など、新しい活動プログラムを取り入れています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7		8	10		今後、そのような機会を設けてゆこうと考えています。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25					見学时・契約時に丁寧に説明しています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24			1		支援内容の説明後に、ゆっくりと内容を理解して了承していただいてから、計画書に署名していただいています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	4	9		家族支援プログラムに基づき、保護者に適切な対応や知識、情報を提供していますが、研修会についてはこれからとなります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	24	1				連絡帳、送迎時での口頭以外にも、その日の活動の様子などを画像・動画でも配信しています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	1		1		定期懇談以外にも、年度はじめや発達検査、受診などがあればヒヤリングを行い、助言などにも努めています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	1				保護者とのコミュニケーションを大切にしながら、丁寧に時にはフランクに支援の様子を伝えています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5		8	12	ファミリーデーに参加したことがないので。	今後、そのような機会を設けてゆこうと考えています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	1		2		子どもや保護者からの相談には、児発官が直接、あるいはスタッフを通じて迅速かつ適切に対応しています。必要があれば記録にも残しています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25				子どもたちは、ケースにより写真カードなどビジュアルで意思の疎通を行い、保護者とは連絡帳やメールにて情報の伝達のための配慮をしています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23			2	ホームページやInstagram、ラインなどにより情報の発信。自己評価の結果はホームページ、すてっぷサポートに公表しています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1		3	施設ができる安全な場所に、厳重に管理、保管されています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	1		3	各マニュアルは作成され、契約時などに丁寧に説明しています。定期的に訓練も実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23			2	子どもが少しずつ理解できるようになっています。(訓練のおかげで)
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1		3	「安全計画」を作成して、それに基づいて点検などを行い、安心して安全に支援が行われるようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	2		3	「緊急時対応マニュアル」を作成して、スタッフによる役割分担、速やかな連絡などの体制を整えています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25				・ちやうど学校と家との間(どちらかというと家に近い)安心感で通っていると思います。 ・安心できる居場所であり、いつも行きたいと思えて、帰宅するよりも通所を楽しみにしています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25				・移動支援員の“はるなさん”が大好きで、毎日「はるなさん？」と聞いてきます。 ・とても楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25				・大変満足しています。 ・毎日違う内容で温かく支援して頂きありがとうございます。 ・にこにこ笑顔で帰ってきて、活動のことをお話ししてくれます。